

図 2 - 2 対馬・隠岐におけるオキシダント経時変化(2001 年、2002 年、2003 年)

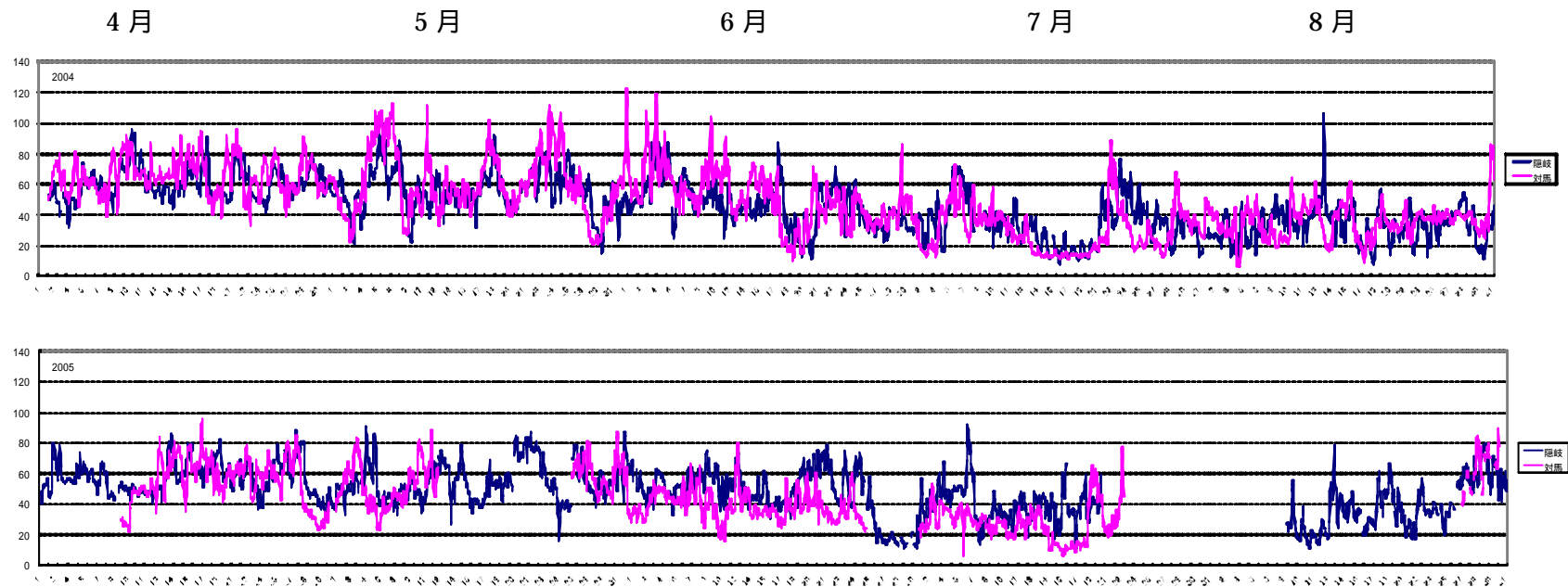


図 2-3 対馬・隠岐におけるオキシダント経時変化(2004 年、2005 年)

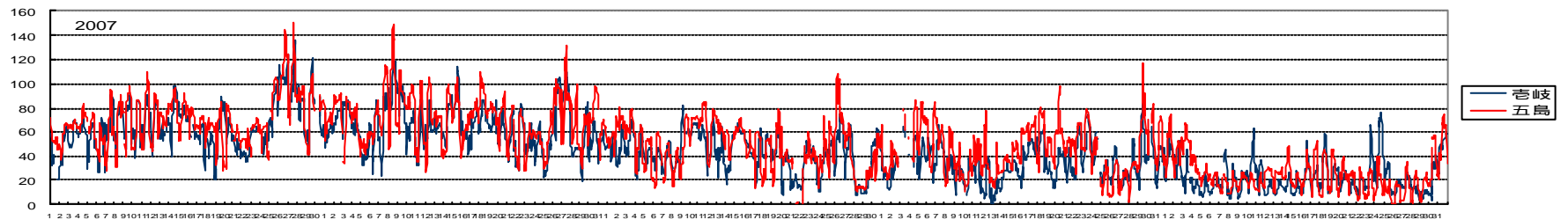
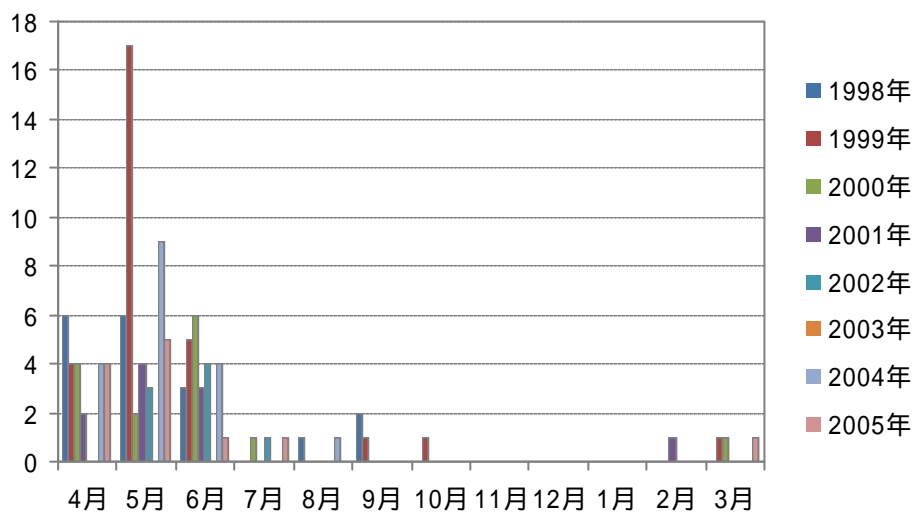


図 3 壱岐・五島におけるオキシダント経時変化(2007 年)

(2)オキシダント濃度日最高値 80ppb 超の月別日数

図4に、オキシダント濃度が80ppbを超えた日の月変化を年度別に示している。隠岐、対馬ともに、4月、5月、6月に集中しており、春の高濃度が顕著である。

隠岐



対馬

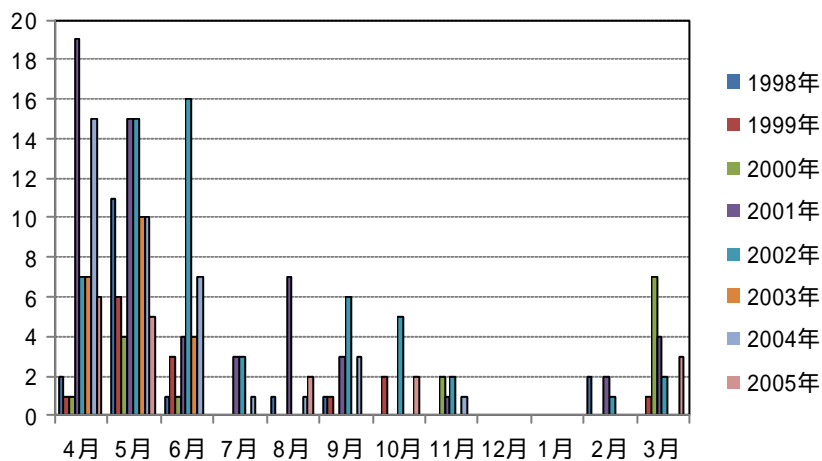


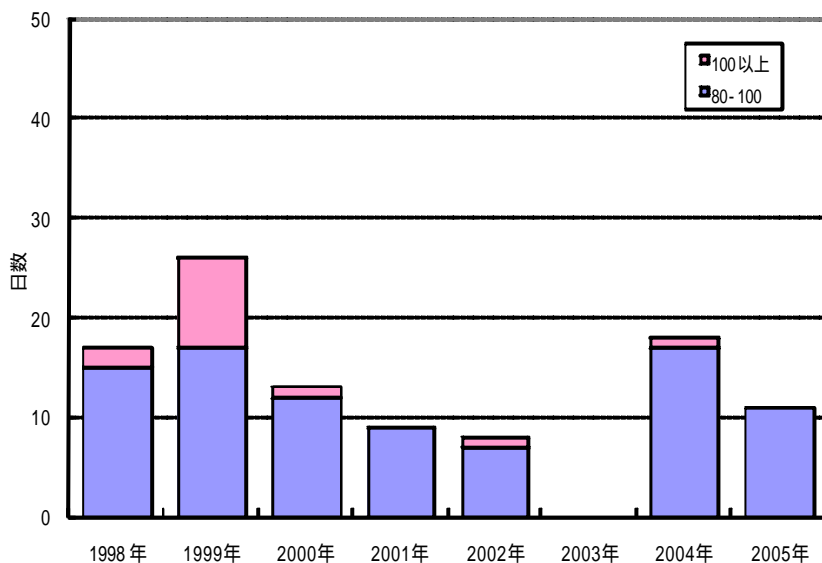
図4 オキシダント濃度が80ppbを超した日の月別日数

(3)オキシダント日最高値 80ppb 超の日数の経年変化

図5に、オキシダント日最高値が80ppbと100ppbを超えた4~8月の日数の経年変化を示している。壱岐・五島は2007年のみの値である。

隠岐は、10日から20日程度であるが、対馬で2001年から増えており、30日から50日程度ある。また、100ppb以上になった日も、多いときは15日ほどになる。

隠岐



対馬

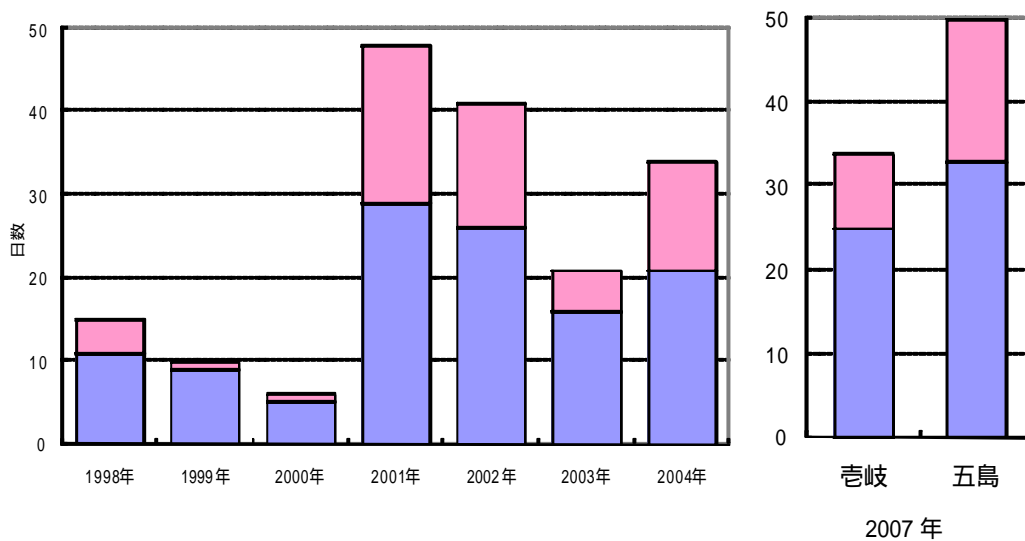


図5 オキシダント濃度が80ppb、100ppbを超した日の年別日数

(4)オキシダント最高値 120ppb 以上の後方流跡線図

対馬で 120ppb 以上を示した日の後方流跡線を図 6 に示している。いずれも大陸方向を示しているのが分かる。2001 年 4 月 26 日は 125ppb、2002 年 6 月 4 日は 120ppb、2004 年 6 月 1 日は 123ppb である。

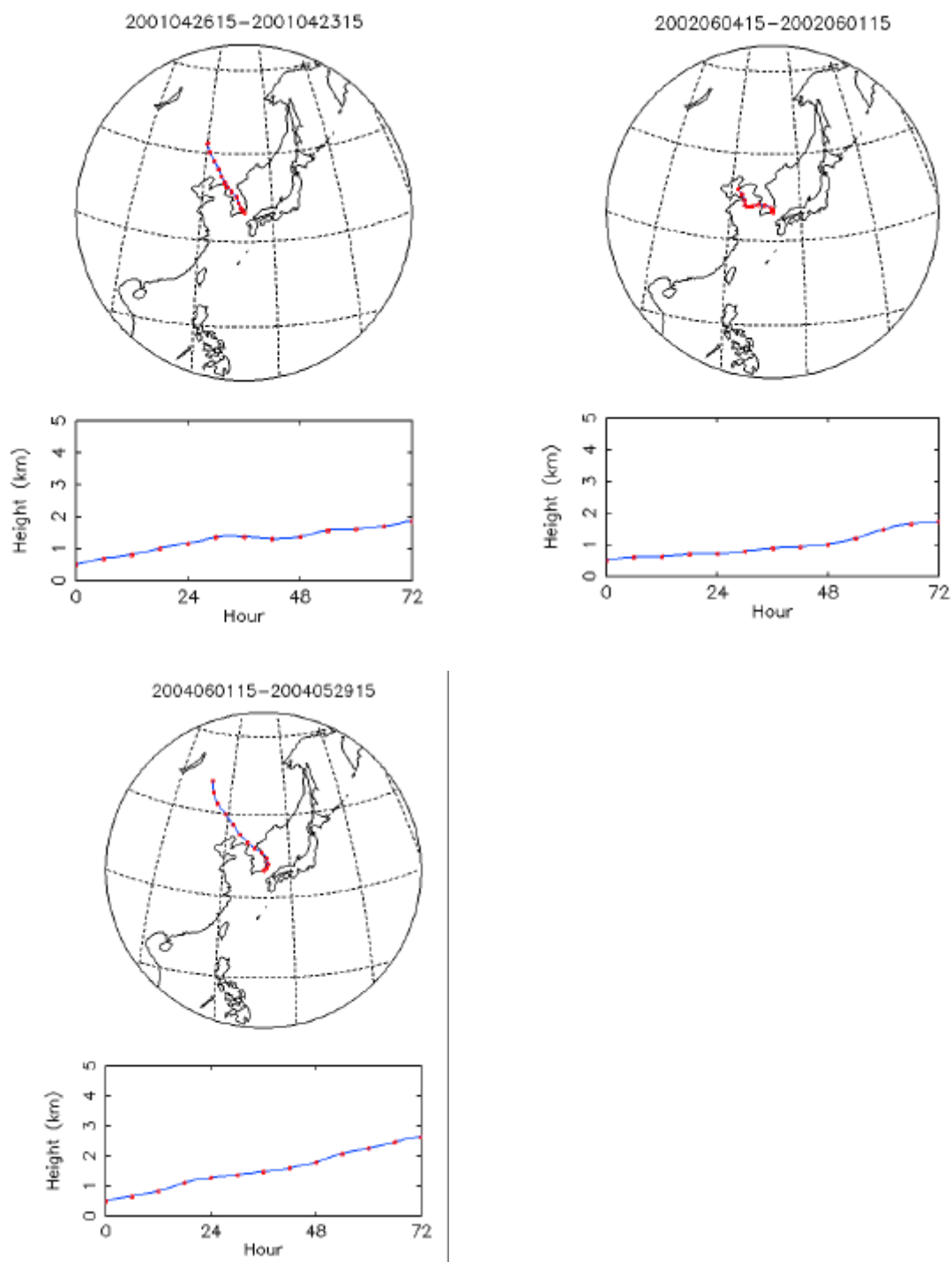


図 6 対馬でオキシダントが 120ppb 以上の日の後方流跡線図

五島で 120ppb 以上を示した日の後方流跡線を図 7 に示している。2007 年 4 月 26 日は 145ppb、4 月 27 日は 151ppb、5 月 8 日は 148ppb、5 月 27 日は 132ppb である。

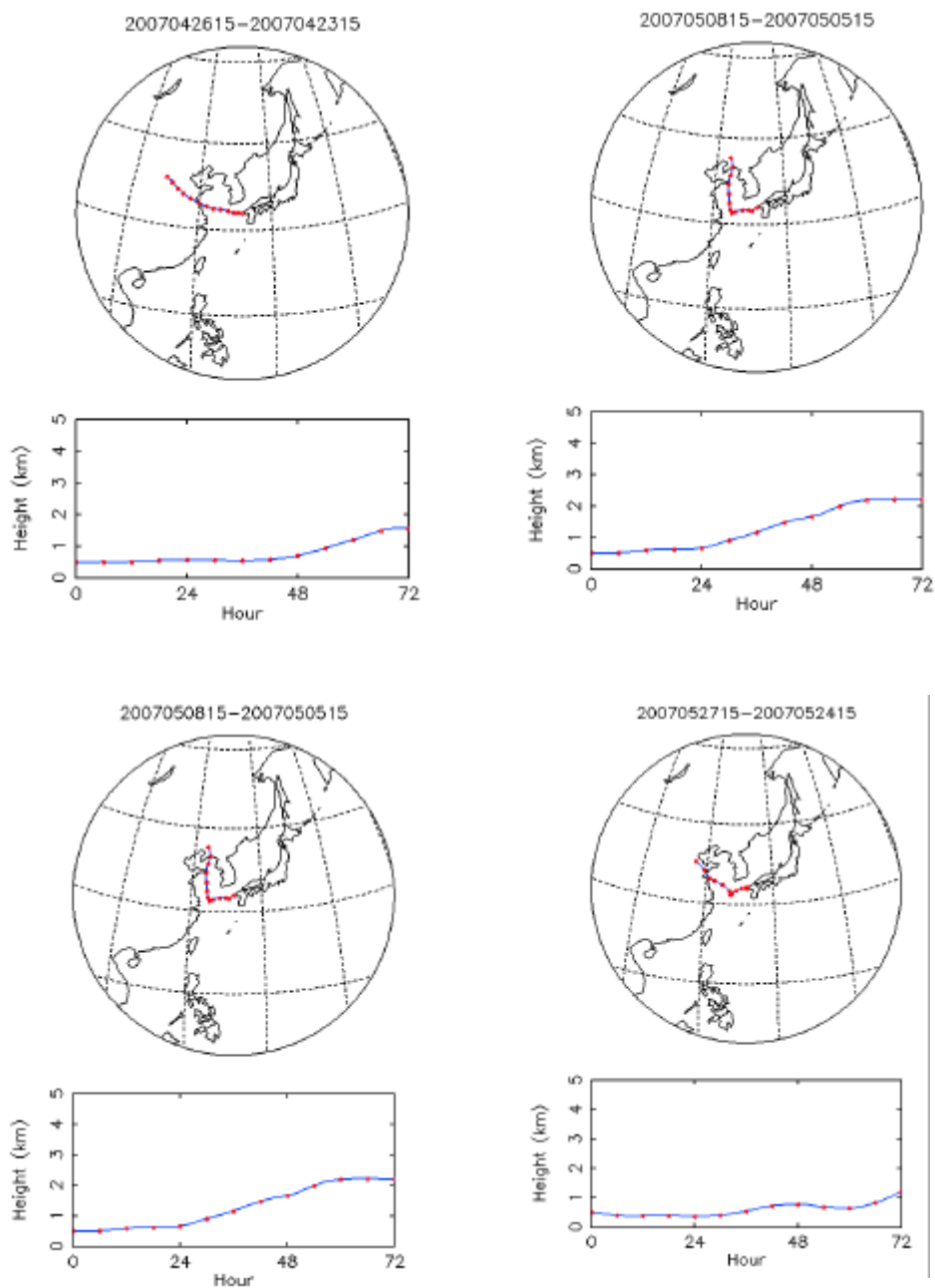


図 7 五島でオキシダントが 120ppb 以上の日の後方流跡線図